

地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）活用事業評価シート

	担当課名	総務企画課	事業No.	1
事業名	藍住町まち・ひと・しごと創生推進事業			
事業期間	2021年度 ～ 2024年度			
事業の概要	企業版ふるさと納税による寄附を、第2期藍住町総合戦略に位置付けた次の事業に活用することにより、「“あい”（藍・愛）でつながるまち」の実現を目指す。 ア 地域で安心して働けるしごとづくり事業 イ 藍住町への新しい人の流れづくり事業 ウ 結婚・出産・子育ての希望がかなうまちづくり事業 エ 安心して暮らせる魅力的なまちづくり事業			

【2023年度のまち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関する寄附の実績】

法人名	寄附額	充当事業
エスエヌ環境テクノロジー株式会社	300,000円	イ 藍住町への新しい人の流れづくり事業

重要業績評価指標（KPI）	事業開始前	目標値（2024年度）	実績値（2023年度）	進捗状況
（ア）町内在住の就業者数	16,175人	16,800人	15,607人	未達成
（ア）町内の民営事業所数	1,330	1,400	1,405	達成
（ア）農産物を販売する農業経営体数	307	307	270	未達成
（イ）人口の社会増減数	+63人	+100人	-96人	未達成
（イ）移住者数	520人	550人	581人	達成
（ウ）合計特殊出生率	—	1.8	1.67	未達成
（ウ）出生数	330人	340人	282人	未達成
（エ）町内に住みたい人の割合	73.4%	90%	—	非評価
（エ）防災対策に取り組んでいる人の割合	49.3%	70%	—	非評価
（エ）町の施策に対する町民満足度	3.00	4.00	—	非評価

【2023年度の取組と課題】

藍住町への新しい人の流れづくり事業として「東中富桜つつみ公園バーベキューエリア整備事業」に寄附を充当した。当該事業の実施に対応するKPIは、「人口の社会増減数」及び「移住者数」である。 「東中富桜つつみ公園バーベキューエリア整備事業」は公園施設の機能拡充を目的としており、2023年度に整備工事を行った。2024年7月にオープンし、災害時にも活用できるフェーズフリーな公園として事業を進めている。

【今後の取組】

これまで社会増を維持し続けてきた人口も2023年度では平成21年以来14年ぶりの社会減となってしまう。移住者数は目標値を達成しているものの、一方で転出者が増加しており、移住施策だけでなく定住施策への対応が急務となってきている。 2023年度は1社からのみ寄附を頂くことができたが、今後も企業に対しアプローチを進め、寄附件数・寄附額の増加を図り、KPIの達成に寄与する地方創生事業を効果的に推進していく必要がある。

※藍住町地方創生推進会議の意見

・色々な事業に取り組めるように、連携させていただきながら、藍住町を紹介していきたいと考えている。